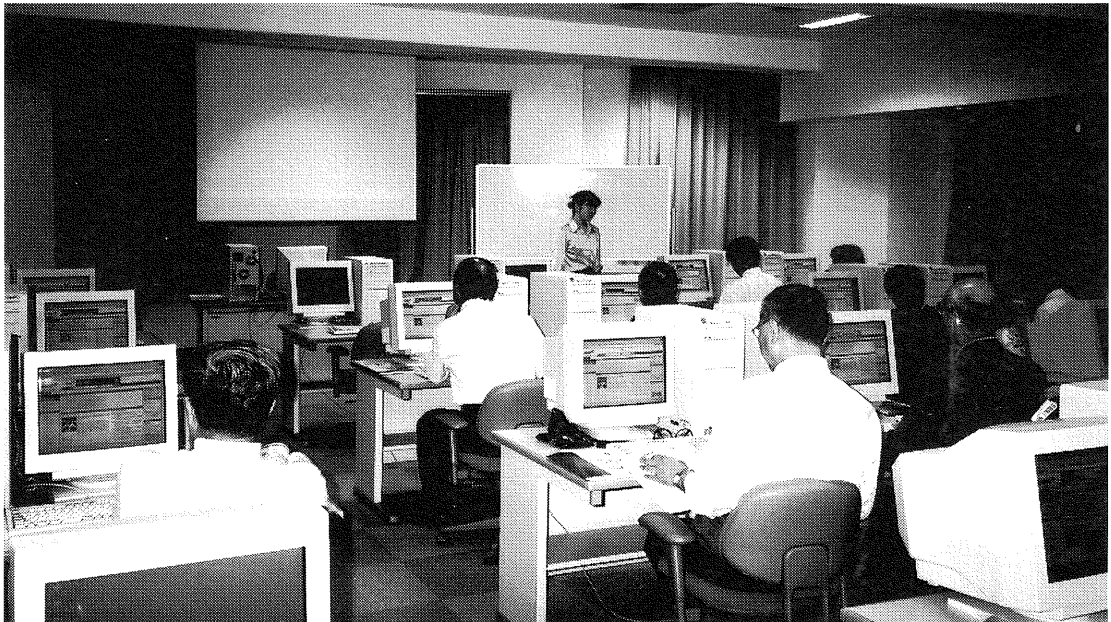


京橋の印刷

10月30日 2001・No.108

東京都印刷工業組合京橋支部
〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-17-9
京華スクエア2F 電話 3552-1855
FAX 3297-3790

http://www.kyobashi-shibu.org
発行人 松川 昭義



ひげかみの印刷会社の役割

副支部長 花崎博巳

これからの印刷会社、印刷業を展望しようとした時、今までに印刷会社が行ってきたかというところを見つめ直すべきであると思います。私は、印刷という仕事の本質は、コミュニケーションを司ってきたことにあると考えています。

われわれが過去に行ってきた印刷物制作とは、どのようなものであったでしょうか。例えば、カタログやチラシ、ポスターなどはメーカーが消費者に対して行うコミュニケーションツールです。企業と投資家の間ではアナールレポートなどで、企業と企業の間や入社希望者には会社案内などでコミュニケーションを取ってきました。コミュニケーションを司ることが、われわれの最終目標であって、印刷物は結果として出てきた成果物であると捉えていく必要が有ります。

従って、これから10年20年先の印刷業界を見たとき、重要なのは今後印刷物製造専門会社となることなく、コミュニケーション専門会社となることではないかと考えています。その結果、目的によりコミュニケーションの手段が印刷物なのか、インターネットなのか、あるいは将来的に出てくる新しいメディアなのか、その目的に最適なもので顧客に対応しなくては信頼は得られません。それは印刷物を軽視するという点では全くなく、印刷物の優位性は大きくコスト面でも、非常に短時間で高品質のものを配布できるなど今後その優位性は大きくは変わらないと思います。

しかし、今後は他のメディアの優位性もいろいろ活用しながら目的に合った最適なものを顧客に対して提案していくことが顧客の信頼を得るために重要であると考えます。それはまず、印刷物ありきから脱却して、例えばこのコミュニケーションに対してはこのツール、このメディアが最適であると提案できるような業界になる事が大切なのではないでしょうか。そのために新たな技術の習得は欠かせないものとなり、本年開設されたハイテクセンターが今後の業界の強固な地盤固めの礎になるのではないのでしょうか。

平成13年度・通常総会

於・銀座ラフィナート

京橋支部平成13年度通常総会は5月21日(月)、午後5時30分より銀座ラフィナート「月光の間」において開催されました。

定刻5時30分、西山副支部長の司会により始まり、開会のことを宇野副支部長が述べ、松川支部長が執行部を代表して挨拶を行いました。

続いて議事へと移り、まず議長・副議長の選出では、月島地区から増田勝彦氏、入船地区から坂本俊彦氏が選出されました。

増田議長の議事進行で第1号議案、平成12年度事業報告は花崎副支部長より、第2号議案、平成12年度収支決算報告は小宮山副支部長より報告があり、ともに満場一致で承認されました。続いての監査報告は小澤・神田両監査より報告があり拍手で承認されました。

次に第3号議案の平成13年度事業計画(案)は花崎副支部長より、第4号議案、平成13年度収支予算(案)は小宮山副支部長より説明があり両案とも賛成多数により可決されました。

この後第5号議案として「次期役員選考委員の選任について」は松川支部長より支部規約第4章第12条に基づき部長会の議を経て次の12名の方々が選出され、満場一致で承認されました。(以下敬称略)

選考委員長

支部顧問

石澤印刷(株)

石澤

幸

選考委員



東京都印刷工業組合京橋支部
平成13年通常総会



支部顧問	(株)小葉印刷所	小葉 忠昭
支部顧問	高千穂印刷(株)	小山 英美
支部顧問	(株)久栄社	田島 一彌
支部顧問	(株)アイグ	篠倉 正信
支部相談役	神林印刷(株)	神林 克明
支部相談役	誠文社印刷(株)	荒川 龍治
支部相談役	三雄舎印刷(株)	十文字 康雄
支部相談役	ミスノブリテック(株)	水野 雅生
支部長	松川印刷(株)	松川 昭義
副支部長	宇野印刷(株)	宇野 一男
地区長	(有)すのほら印刷所	春原 英夫

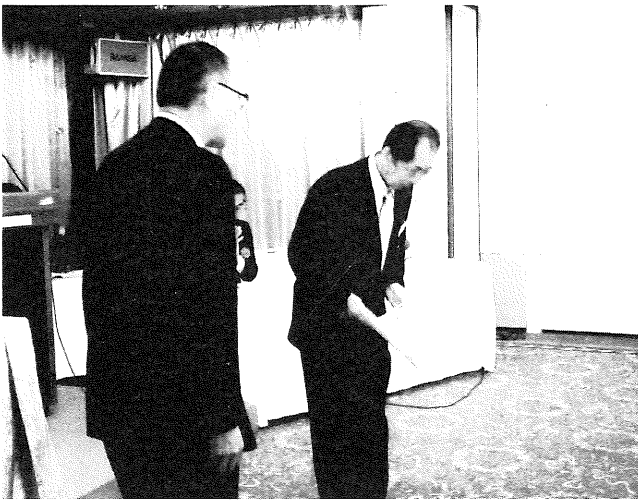
第1号議案から第5号議案まで審議終了のあとは、新年臨時総会において行われる「前期役員への感謝状および記念品の贈呈」が今年日本橋支部との合同新年会となったことにより、今通常総会で行われ松川支部長より水野前支部長、他前執行部代表、前地区長代表、前幹事代表の方々に感謝状と記念品が手渡しされ場内は盛大な拍手で前役員の方々の功績を称えました。

このあと、議長・副議長の滞りない進行により審議は無事終了し、大任をはたされた議長・副議長は退任されました。

続いてご来賓の方々の紹介が司会の西山副支部長より行われ、来賓挨拶は東印工組副理事長の盛庄吉殿、中央区工団連会長小葉忠昭殿、東印工組日本橋支部支部長窪田秀亮殿が挨拶されました。

総会最後は松岡副支部長の閉会のことばで終了し、同会場内の「日光」の間での懇親会へと移りました。

懇親会は午後6時45分より松岡副支部長の進



行で始まり、松川支部長の挨拶のあと矢田中央区長の来賓挨拶がありました。

また、隔年に開催される京橋支部「長寿者の集い」はぜひ組合員の多数おいでになる前でご長寿の祝賀をいたしたいという、松川支部長のかねてからの思いが実現され、ご出席の長寿者の方々には記念品の贈呈がされ、長寿者を代表して支部顧問の斎藤喜徳氏が挨拶に立たれ会場は大きな拍手に包まれました。

このあと、乾杯は田島一彌東京印刷工業厚生年金基金理事長のご発声に一同これに和して盃をあげました。

盛り沢山の懇親会も時間となり、中締は荒川龍治東印工組常務理事が行い、賑やかな懇親会もお開きとなりました。

地区だより

湊地区パソコン教室

三月二十八日のハイテクセンター開設記念講演会で竹中平蔵氏の講演を聞いて、パソコンの必要性を感じ、今まで一度も触ったことのない、全くの初心者を対象に講習会を開くことにした。

早速、案内を出して参加者を募ったところ前から習いたいと思っていた人達が十数人申込があり、又、この話を聞いて月島地区のM氏、八丁堀地区のO氏なども参加を希望され何とか定員の二十名になった。

四月二十四日、講習会の第一日目が開かれた。怖る／＼パソコンの前に座り、講師の指示に従い、先ずスウィッチの入れ方から、ウインドウズの説明にマウスとは、ポイントとは、クリック、ダブルクリック、ドラッグなどと初めて聞く用語に戸惑うばかり、でも何とかモニターに画面を起動し、言われるままに画面を動かすことが出来たが、操作の手順が全く憶えられないので、独りでは出来ないがパソコンに対する恐怖心みたいなものは無くなった。

二日目は、インターネットについての講習で、時間の半分以上を費やして講義、それからインターネットに接続し、中央区のホームページ、

亦、京橋支部のホームページなどを見たり、鉄道の乗り換え案内で八丁堀から新宿まで時刻と所要時間や、東京駅から熱海までが一番早く行く方法とか、最も安く行く方法とかを調べたりした。

二日間の講習ではあったがパソコンの便利さと面白さを少しだが感じる事が出来、もっと習いたいと意欲が出て来た。

次ぎはワードによる文字入力とEメールについて四日間の講習を企画した。

パソコンを使うには、まず文字入力が出来なければと初日はキーボードとの戦いだった。

和文もローマ字で入力し、変換させると、ひらがなから漢字にしたり、カタカナに出来るのも解ったが、一文字、一文字探しながらだから時間がかかる。

次ぎの日からは、Eメールを習う。メールを送るには先ずメールアドレスが必要とあって特別な期限付きのアドレス取得の面倒な手続きをする。どうにか全員、アドレスが取れて、一日が終わる。

三日目、四日目は、同じ教室内でお互いにメールを送ったり、返事を出したりして、パソコンにも大分馴れて、文字入力も早く出来る様になった。

最後に複数の人に同時に同じメールを送る方法なども教わった。

パソコン教室を始めて六日間、色んなことを教わり少し出来る様になったので、次ぎは実用的にワードとエクセルに進むことにした。

八月八日、いつものメンバー十六名が揃って納涼大会の案内状の作成にとりかかった。

文章が出来ると標題を飾り文字に換えたり、空白に写真を入れ、また文章の背景にイラストを薄く入れて洒落た案内状を作ることが出来た。明るく入力はエクセルで、納涼大会のアンケートの表作りであった。

三十代から六十代までを四つの年代に分け、目的地五ヶ所にそれぞれ数値を入れて、縦横、同時に合計を出し、それを棒グラフや、円グラフにするのも簡単に出来た。



二日間のワードとエクセルの講習では、まだ時間が足りないもので、更にもう一回教室を開くことになった。

今度はエクセルを先に、お小遣い帳の作り方から入った。

まず、収入欄にはお小遣い、バイト収入、繰越金などの項目を入れ、使用欄には月曜から日曜日までの七日間、食費、のみのもの、交際費、雑費、交通費、その他の項目に分け、金額を入れる前に、計算の方法をパソコンに入力してから、金額を入れるとその度に合計金額が出て、収入金額から差し引かれ残額が表示されるので感心した。

又、ボーリング大会の成績表を作り、各ゲームのスコアと三ゲームのトータルの成績を一度に出し、成績の良い順番に並び替えたり出来、大変面白かった。

ワードでは大会の案内状で、郵便番号を入れ変換すると住所になり、拜啓の文字を入力しエントキーを押すと挨拶文の季節の挨拶、安否の挨拶の文例集が出て来て、その中から選び出せば文章が出来、文字を入力しなくてもすむ事も教わった。

パソコン教室を開き、延べ十日間、何も知らなかった我々も少しはパソコンを理解し、扱える様にはなったがまだ初心者域を脱し得ない。これからも勉強を続け、自由にパソコンを使えるようになりたいと思う。

月島地区研修旅行会

(平成13年6月2日～3日)

月島地区では、会員相互の研鑽と親睦を目的に、適時有意義な見学・勉強会を実施してきた。全員参加を目標にスケジュールを調整し、関連業種はもちろん、異業種や新分野にも対象を求めてきた。今回はヤマサ醤油千葉工場（ISO環境認証工場）を実地見学する事とした。昨夜の雨が嘘の様になり、夏をおもわせる快晴に恵まれ月島を八時三〇分にリムジンハイヤーで出発。前々日の最終打合せで見学研修が三日に変更された為、一日目は房総方面の見学と散策となった。湾岸道を快調に進み九十九里浜散策後、野呂での磯焼き料理の昼食。地物の新鮮な魚介類に舌つづみをうつ。続いて名所の屏風ヶ浦展望。磯波と潮の匂いでリラックスできる。三番目は地球展望館（地球が丸く見える）の見学で駐車場から七・八分の上り路だが、日頃のアルコール漬けの体には少しきつい。屋上からの眺めは雄大で気持ちが良いが、雲が少しあり、一望千里とはいかない。近くには鹿島臨海工業地帯、成田空港周辺、東京湾が望みできる。やがて四時少し過ぎ犬吠崎観光ホテルにチェックイン。打合せ後、入浴・有志は陳先生の中国式マッサージを受ける。全身のツボ指圧はあまりの気持ち良さにととうとする。

六時三〇分より増田地区長の挨拶と乾杯に続いて、又も地物の舟盛り料理を中心とした、和洋中華を食する。ほどよく現れたコンパニオン

のお姉様達との話しもはずみ盃が進む。最上階の海側三〇畳・次の間付きの部屋からは潮騒と共に、沖の漁り火が見え、ムードは満点。一同相当に盛り上がったところで、十時にお開きとなる。

二日目の朝は波音と明光で目覚める。一同揃っての朝食の後、十時にチェックアウト。犬吠崎の大灯台見学と磯辺の散策にたっぷり時間をかけて歩く。運動で空腹感を覚えた頃、はや昼食の時間となる。季節的に普段は口にできない磯カキ（六月～八月上旬まで）を食べる。ゴツゴツした大貝の中身は、ジュシーでポリウム満点のカキがまつていて目を見はる。浅葱にカボスを搾ってほうばる。昔、日本海の象潟で山歩きの後食べた岩カキ（夏七、八月のカキ）も美味しかったが、磯カキはポリウムの点で圧倒する。お腹も充実した後、今回のメインイベント、ヤマサ醤油千葉工場見学に向かう。VTRで概要を見てから見学となる。黒潮親潮の合流点の銚子は海洋性気候で、こうじ菌などの微生物の働きを活用しようゆ醸造には最適地で、加えて利根川、江戸川によって江戸への水運に恵まれて、今日に至った。幕末期には、「最上醤油」の称号が与えられ、商標（サの右上に「上」の字がついた。又近年、リボ核酸を微生物が持っている特殊な酵素を使って分解、かつお節のうま味のイノシン酸、肉やしいたけのうま味のグアニン酸を作る方法を発明し、調味料としてだけでなく、医・試・診断薬を生産するバイオテクノロジーに結びつけて、坑・制

ガン剤・坑ウイルス剤等の独創的な研究開発が行われている。元来しょうゆは宋から伝来した味噌作りの水気の多いものから出発したと言われているが、近年は徹底した品質管理と研究開発で全ての製品をヤマサでは本醸造により製造している。我々が日頃口にする料理も、調味料のしょう油なしでは考えにくい。見学終わりにヤマサの代表格「伝統本醸造」を一本ずつ戴き工場をあとにした。



予定の最後は鹿島神宮参拝であったが、道路混雑により香取神社に変更したが、ここも又大渋滞で車中より、景気回復・商売繁盛を祈り帰路に付く。一泊二日の小旅行であったが、研修見学・散策と中身の濃い二日間だった。最後に旅行の企画実施にあたり、車の手配からホテル、昼食・懇親会等万端の準備と心配りをしてお骨折りにいただいた幹事の石井企画印刷石井社長に深く感謝申し上げます。

鎮目記

入船懇親会旅行記

入梅に入り十日過ぎ相変わらずの曇り空、六月十六日(土) 天気予報は午後西の方より時々晴れ、よし傘は置いて行こうと集合場所である小薬印刷(株)様の前に午前八時四十分集合した。不景気続きとは云え旅行は楽しい皆さんにここに顔で九時出発した。

まず幹事の畑井さん(文英堂(株)) 入船懇親会会長の水野さん(ミズノブリテック(株))の挨拶の後ベテランのバス運転士、新米風のガイドさんの自己紹介があり、車は東名高速を一路西へ向う。途中秦野中井パーキングエリアでトイレタイムをとり、バスは松田過ぎの坂道もなんのそのスピードは落ちない。大型バスに十八人の組合員は、お茶の子さいさいと一気に掛け登った。十時三〇分左側に御殿場アウトレッドが見えて来た、駐車場を見ると車はガラガラ、ガイドさん曰く、このアウトレッドが出来たころは車が高速道まで連ながったと云う。ここも倒産

しなければいいがと思いながら車は、高速を出箱根方面に向かう。

登り初めてガイドが乙女峠の言われを話すが、皆さんビールが入りほろ酔い、私も同様に、ほろ酔い気分です。所々しか覚えていないが、親孝行の娘さんの物語りの云い伝えから乙女峠の名がついたとの事、車は峠を下り眼下には千石原が広々としている。ゴルフ場も見えるが人影はない。途中ガイドさんより箱根の電柱の色の説明が有る、自然保護区でこの辺一帯の電柱に茶色のペイントが塗られ、廻りの木々の色に同化されている、国か、県か、又は箱根町か分からぬが観光に気配りを感じた。今まで毎年のように私も箱根には来ている、今年の正月も家族で同じ道を通ったがだれも気づかなかった。そのうちバスは箱根園に着く三〇分観光し、芦ノ湖畔のプリンスホテル・芙蓉亭に着く昼食の場所である。予定より一時間も早く着き旅館では昼食の用意が出来てない。案内された一二〇畳の大広間、正面には左右いっぱい一枚ガラスから見える芦ノ湖に、一同感嘆の声が上がる、芦ノ湖を借景に使った壮大な建築だ。欲を云えばこの向こうに富士が有れば絵のようだ、なんて人間の欲はきりが無い、すると部屋係の若いお姉さんが富士の見える所もご座居ますとの事、ともあれ風呂に入り酒を頂きながらの中昼、皆さん上機嫌で一休みした後、芦ノ湖・蜻川温泉を午後二時出発バスは国道一号線を三島方面に向かう。窓からは箱根空木の花が白や紅色に咲いている。この花は桜とちがい次々に咲くの

で二ヶ月ぐらい楽しめるので庭木として利用されているが、名が案外知られていない。他に白く咲く山空木、紅色に咲く谷空木も有る。

昼食のお酒と温泉でほとんどの方は気持ち良さそうに背を倒し睡眠に入ったようだ、私も気がつくともバスは三島を過ぎ国道一三六号を走っていた。伊豆洋らんパークを見学して、宿泊先である伊豆長岡温泉「正平荘」に午後四時予定より三〇分早く無事到着した。パンフによると、この旅館は文人、墨客はもとより内外の著名人、芸能関係者が利用し、建物は一部二階建て、ほとんど平家で伊豆の大匠が天下の銘木を使い近代数寄屋の傑作です。総檜木造りの大湯殿、この湯殿は古代檜で造られたものだそうだ、太い檜木だ野天風呂も自慢の一つ、料理は旬の味を盛り込んだ京風懐石料理、六時からの宴会を楽しみにお姉さんに案内された部屋に入る。

客室、湯殿、廊下、全てゆつたりと作られこの空間が都会暮らしの私など一番贅沢と感じながら風呂を出た。料理は期待通り美味しく旬の味が出た、六時より宴会が始まり多少派手目な着物姿のお姉さん四名で宴会はさらに勢い付く料理の質、量共に十分だアルコールもかなり進みカラオケも始まりますます盛り上がる。

このままお開きと……取り合えず八時に手締めして、別室のクラブ「東雲」は入船懇親会の貸切で二次会へ流れた、十一時ごろまで楽しく唄い不景気を忘れさせる夜だった。

翌朝九時、伊豆長岡の風を肌で感じながらバスに乗る。曇り時々晴、昨日より天気は良くなっ

ている。十時ごろ土肥金山に着く、坑内観光し資料館の金塊を、純金のペ棒をタッチして実感体験をし帰路に着く、途中、沼津で食事をし、ジャンボひものセーターでは皆さん両手いっぱい土産品を買い込んでバスは予定通り四時に小薬印刷(株)様の横に着き解散した。 小澤記

入船懇親会

入船地区会 合同勉強会

二十日会

第一回 十三年四月十三日(金)

於：京華スクエア

十八社、二十四名参加

会の始まりは、二十日会より問題提起があり、「IT化による紙媒体の減少をどうするか。IT化をしなければ時代に取り残されるのか? etc.」

資材等の共同仕入は色々問題が多く難しい。地区内各社の特性を生かした相互利用。理想としてはベストだと思われるが実際となるとこれも色々しがあるが、なかなか思うように行かない点があるようだ。現在各社の直面している問題を発表して行くと、それぞれに悩みがあり、一番現実的な勉強会だったような気がした。

第二回 十三年五月十一日(金)

於：(株)ミズノプリテック会議室

講師：菅野様(株)ミズノプリテック

十七社、二十一名参加

IT化の第一歩「ホームページの作成」について。ホームページの作成は印刷会社でDTPをやられているところであれば、そんなに難しいことではないとの事。

ホームページの利用は今のところ限られた範囲にあり、得意先との有効利用をどう進めるかが問われそうです。その後インターネットの話に進み、これからはインターネットがあらゆる企業で利用されるようになり、いずれホームページを開きインターネットに備える勉強会をして行く必要があると思う。

第三回 十三年九月二十六日(水)

於：(株)ミズノプリテック会議室

十六社、二十名参加

テーマ①ホームページを開設して大日本ビルアール(株)小澤社長、テーマ②デジタル化CTPへの近道(株)ミズノプリテック水野常務取締役。①ホームページを開設されるに際してお金を掛けないで「タダで開設」されたところ、私は非常に興味を覚えたのである。『無料で作るホームページ』と言う一冊の本を元に社内女性社員が作成されたそうで、本代二、六〇

〇円、NTT登録代二二、〇〇〇円で済んだ訳で、やれば出来るものだと関心した次第です。ちなみにURLは<http://dainihonpr.co.jp>です。② デジタル化CTPへの近道。最近CTPが段々と利用される様になり、色々問題点もある様ですが、これも実際に自分で仕事を通じて体験してみるのが一番だと思ふ。しかしこれからは確実にCTP化に進んで行く事になると思われしました。(記 坂本)

支部の動き

2月1日(木)本部支部長会(15時)

於：本部会議室 松川支部長出席

2月8日(木)部長・監査・地区長会(12時~14時)

・本部支部長会報告事項

・各種委員会報告事項

・事務局の移転について

・支部ホームページの運用について

。「京橋の印刷」107号の発行について

。支部名簿の作成について

2月17日(土)京橋支部・支部室移転

。移転先 中央区八丁堀3-17-9 京華

スクエア2階

。運送会社 渥美運輸(株)

2月20日(火)中央区・優良事業主表彰・従業員表

彰(15時) 於：中央会館

2月21日(水)顧問・相談役・参与の会(11時30分)

し) 於・ハイテクセンターロビー

。ハイテクセンター施設内見学

。新支部室の状況見学

。ハイテクセンター使用上の諸事項説明

2月28日(水)日本印刷会館3階旧支部室の明け渡し

3月2日(金)本部支部長会(15時)

於・本部会議室 松川支部長出席

3月8日(木)部長・監査・地区長会(12時~14時)

。本部支部長会報告事項

。各種委員会報告事項

。ハイテクセンターへの移転後の諸事情について

。ハイテクセンター開設記念講演会の開催について

。京橋支部平成13年度通常総会の開催について(5月21日(月))

3月22日(木)本部理事会(15時) 於・健保会館

7階 松川支部長他出席

3月26日(月)部長会(18時) 於・割烹みやこ

。平成13年度支部事業方針の検討

3月28日(水)ハイテクセンター開設記念講演会の開設(18時30分~20時) 於・銀座東武ホテル2階

。司会 京橋支部 花崎副支部長

。挨拶 京橋支部 松川 支部長

。中央区 斎藤商工課長

。講師 慶應義塾大学総合政策学部教授

竹中平蔵先生

4月12日(木)部長・監査会(12時~13時30分) 於・

京華スクエア2階ロビー

。平成12年度事業・会計の総括

。平成13年度事業・会計の基本指針の検討

(平成12年度事業報告書、収支決算書の作成準備)

(平成13年度事業計画案、収支予算案の作成準備)

。支部通常総会開催準備

。その他

4月19日(木)部長・監査・地区長会(12時~14時)

於・京華スクエア2階ロビー

。5月21日(月)支部通常総会の役割りについて

。同総会の上程起案について

。その他

4月21日(土)日本橋支部定時総会(16時) 於・

奥湯本 はつはな 松川支部長出席

4月24日~25日(火)~(水)(2日間)「湊地区パソコン教室」(18時30分~20時30分)

於・京華スクエア2階研修室「パソコン入門講座」

。パソコンの基礎

。インターネットとは

4月25日(水)本部理事会(15時) 於・健保会館

7階 松川支部長他出席

4月26日(木)京青会定時総会(18時30分) 於・

第一ホテル 松川支部長他出席

5月15日(火)本部通常総代会(14時) 於・東京

プリンスホテル 松川支部長他出席

5月16日(水)部長・監査会(12時~13時30分)

於・京華スクエア 2階ロビー

。通常総会最終打合わせ

5月21日(月)京橋製本協同組合総会(18時) 於・

労働スクエア東京

5月21日(月)支部平成13年度通常総会(17時30分) 於・銀座ラフィナート「月光の間」

。司会

。開会のことば

。あいさつ

。議長および副議長の選出

。議事

第1号議案 平成12年度事業報告 花崎副支部長

第2号議案 平成12年度収支決算報告 小宮山副支部長

平成12年度監査報告 小澤・神田監査

第3号議案 平成13年度事業計画案 花崎副支部長

第4号議案 平成13年度収支予算案 小宮山副支部長

第5号議案 次期役員選考委員の選任に

ついて 松川支部長

その他 ・前期役員への感謝状および記念品の贈呈

。議長および副議長の解任

。来賓紹介・挨拶

東京都印刷工業組合副理事長

盛 庄吉殿

中央区工業団体連合会会長 小葉忠昭殿

中央区区民部商工課長 斉藤 進殿

東京印刷工業厚生年金基金理事長

田島一彌殿

中央厚生事業協同組合理事長

長山 浩殿

東京都印刷工業組合日本橋支部支部長

窪田秀亮殿

閉会のことは 松岡副支部長

懇親会(日光の間) 18時45分開宴予定

松岡副支部長

進行 松川支部長

来賓挨拶 中央区長 矢田美英殿

「長寿者」祝賀及び記念品の贈呈

長寿者代表挨拶 京橋支部顧問

斎藤喜徳殿

乾杯 東京印刷工業厚生年金基金理事長

田島一彌殿

…… 談……

中締 東京都印刷工業組合常務理事

荒川龍治殿

5月28日(月)～6月5日(火)(4日間)「湊地区パ

ソコン教室」(18時30分～20時30分)

於・京華スクエア2階研修室

「電子メール入門講座

。電子メールとはどんなもの?

。電子メールは誰にでも役に立つのです

か?

。電子メールを使うには先ず文字入力か

ら、

。基礎的な入力から簡単な入力までを覚え

ましょう。

。電子メールの始めの一步・メールアドレスを取得してみよう!

。では電子メールを出してみましよう

。返事が来ますか? 電子メールに基本的

の利用法から応用まで

。アドレス帳を作ってみましよう

。間接メールやBCCメールとは何です

か?

5月30日(水)中央厚生事業協同組合通常総会

(17時30分)於・ロイヤルパークホテル 松

川支部長出席

6月5日(火)中央区工団連定期総会(16時)於・

中央会館 松川支部長他出席

6月7日(木)本部支部長会(15時)於・本部4

階会議室 松川支部長出席

6月10日(日)中央区工業事業主・工業優

良従業員宿泊研修会開催、於・浜松市館山

寺町「遠鉄ホテル エンパイヤ」・見学先

東芝科学館(神奈川県川崎市)

6月13日(水)石澤顧問を囲むゴルフ会「京橋プリ

ント会」開催 於・横浜カントリークラブ

6月22日(金)部長・監査・地区長会(18時)於・

富士通築地クラブ

。支部長会報告事項

。各種委員会報告事項

。平成13年度事業計画の徹底について

。その他

。懇親会(会費五千円)

6月27日(水)顧問・相談役・参与の会(17時30分

)於・富士通築地クラブ

。平成13年度支部事業について

7月5日(木)本部支部長会(15時)於・本部4

階会議室 松川支部長出席

7月13日(金)京橋・日本橋支部合同幹事暑気払い

の会開催(18時)於・銀座スターホール

。司会 京橋支部 松岡副支部長

落語家 川柳つくし師匠

。挨拶 京橋支部 松川 支部長

。乾杯 日本橋支部窪田 支部長

…… 懇 親……

バンド演奏 ギター(宇山恭平&ピアノカ

&ヴォーカル)

――合間・川柳つくし師匠による小噺――

。中締 日本橋支部齊木副支部長

7月15日(日)中央区商工団体ソフトボール大会

(8時)於・区立月島運動場

7月19日(木)本部理事会(15時)於・健保会館

7階 松川支部長他出席

7月24日(火)四支部合同研修会(18時30分)於・

(株)千代田マシナリー9階ホール

テーマ・「我が社の進むべき道をさぐる」

2005計画 中期ビジョン・経営計画策

定セミナー

講 師 たなか経営研究所所長田中 肇様

8月2日(木)中央区のための産業・地域活性化

論研究」の発表会(18時30分)於・ハイ

テクセンター2階研修室 松川支部長他支

部役員出席

8月8日(水)「湊地区パソコン教室」(18時30分

)20時30分)

於・京華スクエア2階研修室

「Word入門講座」

。文書作成

。季節の挨拶(暑中見舞)

。会合の案内(納涼大会のお知らせ)

。会員名簿・宛名印刷

8月10日(金)「湊地区パソコン教室」(18時30分)

。20時30分)

於・京華スクエア2階研修室

「Excel入門講座」

。表計算とは

。金銭出納帳(お小遣い)

。会員管理台帳

成績管理(ゴルフ成績・麻雀大会成績)

9月6日(木)本支部支部長会(15時)於・本部4階会議室

松川支部長出席

9月7日(金)「湊地区パソコン教室」(18時30分)

。20時30分)

於・京華スクエア2階研修室

「Word入門講座パートII」

9月8日(土)「湊地区パソコン教室」(18時30分)

。20時30分)

於・京華スクエア2階研修室

「Excel入門講座パートII」

9月13日(木)部長・監査・地区長会(12時)於・京華スクエア 2階ロビー

。支部長会報告事項

。各種委員会報告事項

。京橋支部ネットワーク化の推進と「パソコン教室」(仮称)の開催について

。支部役員の見学見学会(11月9日~10日)の開催について

。その他

支部役員の変動

●加入組員

。新川地区、(株)プリンテックアライ

新井和男殿

4月

●脱退組員

。新川地区、(株)大竹印刷所

大竹次郎殿

2月

。新川地区、(株)荒井美術

荒井昭男殿

4月

。銀座地区(準組員) (株)リンクス

吉田房生殿

5月

。銀座地区、(有)欣盛堂今井印刷所

今井マサ子殿

9月

。八丁堀地区、カマタ(株)

鎌田健一殿

9月

。築地地区、(株)渡辺印刷所

渡辺康弘殿

9月

お悔やみ申し上げます

▼新富地区

(株)大文堂社長

石塚泰淳殿御逝去(3月)

▼湊地区

協和美術印刷(株)社長ご母堂浅野カツ殿

御逝去(6月)

▼八丁堀地区

昭和印刷(株)社長ご母堂

藤井ひで子殿御逝去(7月)

▼新富地区

神林印刷(株)社長ご母堂

神林ふき殿御逝去(8月)

編集後記

2月にハイテクセンターへ移転して以来、すっかり環境が変わった支部室です。

I・T時代を迎えるこの時期に相俟つての移転であり、今後は支部組合員の皆様のハイテク・センター施設の活用を柱にした事務局のありかたを模索して行きたいと思っております。

(横田)